

# 名家連ニュース

平成 26 年 8 月 21 日 (木)  
発行：特定非営利活動法人  
名古屋市精神障害者家族会連合会  
会長 堀場 洋二  
TEL/FAX (052) 411-2890 NO. 323 号

家族の生活実態調査 (期間:平成 26 年 1 月 ~ 3 月末 回収率:60.59%、306 人)

## 精神保健医療福祉の提言(案)の概要 その2

### 3. 本人に寄り添った精神科医療を提供してください



①本人の治療について主治医から十分な説明を受けていると思いますか (右表)

思う	思わない	その他
126人	139人	34人
43.0%	47.4%	11.6%

②あなたが医療サービスについて希望することは何ですか (複数回答あり、上位5項目)

- 現在の病状の説明 (44%)
- 回復の見通しの説明 (44%)
- 本人の接し方の説明 (43%)
- 利用できる社会復帰に関する社会資源の紹介 (41%)
- 薬の説明 (39%)

③精神科治療の中断や病状が悪化したときに対応してほしいことは何ですか (複数回答あり)

- 医療、保健所、福祉の専門家が訪問して、本人に働きかけてくれる (50.0%)
- 病状が悪いときに、24時間365日対応してくれる (44.4%)
- すぐに入院できるように、訪問して、本人を搬送してくれる (29.9%)



### 4. 障害特性に配慮した相談支援・地域生活支援の拡充が必要不可欠です

①本人の現在のサービス利用及び就労状況

- デイケア、ナイトケア利用 (20.8%)
- 地域の作業所や通所施設利用 (19.8%)
- 地域活動支援センター (地域生活支援センター) 利用 (16.7%)
- どれも利用していない (30.7%)

②サービス利用に至った経緯

- 医療機関の紹介 (40.2%)
- 地域生活支援センターの紹介 (17.4%)
- 保健所の紹介 (10.7%)
- 作業所や通所施設の紹介 (12.3%)
- その他 (19.3%)

③あなたにとって、安心して信頼して相談できる専門家は誰ですか (複数回答あり)

- 主治医 (52%)
- 作業所や地域生活 (活動) 支援センターの職員 (32%)
- 病院のソーシャルワーカー (25%)
- 行政職員 (保健所、福祉課など) (17%)
- 信頼できる専門家がない (17%)
- 看護師 (10%)
- 保健師 (8%)
- その他 (8%)

